



2階男子トイレ。窓からの採光が明るい。洗面カウンターは、ボウルとカウンターの色を変え、空間のアクセントに。

学校トイレ事例

02

改修

## 和歌山県和歌山市

# 和歌山市立松江小学校

児童が入りたがらないトイレを  
安心して利用できるトイレに徹底改修

ほとんどは昭和40年代〜  
50年代の古いトイレ

和歌山市の公立小中学校のトイレは、昭和40年代から50年代の校舎竣工時に設けられたものが多く、老朽化が進んでいました。ほとんどは、床が湿式で大便器は和式。男女も簡易間仕切りで区切っているだけの状況でした。

老朽化したトイレは、「狭い、暗い、臭い、汚い」空間で、児童が丁寧に清掃しても、においが残りました。特に男子の小便器には尿石がついており、定期的に大人が清掃する必要があります。

市が頭を抱えたのは、こうしたトイレに入りたがらず、使用を控える児童や生徒が増加したことです。

すべてのブースに

温水洗浄便座を設置

市では、トイレ環境の整備は必要不可欠であると考え、2017年度から市内小中学校のトイレ改修整備を開始。各階1カ所のトイレの洋式化、床の乾式化に取り組んでいます。

2019年度は、42校のトイレ改修を実施しました。

改修のコンセプトは、「明るく清潔で安心して利用できるトイレづくり」です。

改修対象のトイレは、大便器の洋式化に加え、全ブースに温水洗浄便座を設置しました。

家庭でも温水洗浄便座を使用している児童・生徒が多くなると考えられ、また、市で施工している他の工事でも温水洗浄便座を設置しているためです。

また、節水や節電効果を考慮して、洗面は自動水栓に。換気や照明も自動化しました。

ブースの色合いは、学校現場の職員と相談。シックなもの、色彩豊かなものなど、学校ごとに特色ある仕上がりになっています。

洋式は「使いやすい」と

児童からも大好評

松江小学校の校舎は1992年の竣工で、比較的築年数が浅いものの、ほとんどが和式便器。児童をはじめ来校者や職員も使いやすい環境であったため、改修が行われ、2020年3月、新しいトイレ





2階トイレの入り口。性別や身体特性を問わず利用できる「だれでもトイレ」を中央に、男女トイレを左右に配置。男女トイレは入り口すぐが掃除用具入れとなっている。



2階「だれでもトイレ」。介助を必要とする児童の受け入れにも備え、性別を問わず誰でも利用できる男女共用個室トイレとなっている。



2階女子トイレのブース。男女トイレの各1カ所は、立ち座りサポートに配慮し、L型手すりを設置。温かみを感じさせる木目の内装は学校職員が選定。



2階女子トイレ。入口の天井付近はアーチ型とし、やわらかな雰囲気。



(上)2階男子トイレ。ユニバーサルデザイン配慮として、中央1カ所に小便器用手すりを設置。  
(左)2階女子トイレの手洗い。衛生面に配慮し、非接触で使える自動水栓がすべての手洗いに設置されている。

レが完成しました。

トイレの空間は、木目を基調として、洗面ボウルにブルーを選び、アクセントにしています。

また、「学校は災害時の避難所になる」ことを考慮し、1階部分にオストメイト対応設備を付加した「だれでもトイレ」を設けました。

2〜3階にも、一般トイレブースよりやや広めで、異性介助での利用をはじめ、性別や身体特性を問わず利用できる男女共用トイレの「だれでもトイレ」が設置されています。

トイレ改修をして一番よかったのは、「トイレ内が明るくなり、便器が和式から洋式になって使いやすい」と喜んでいる児童が多かったこと。嫌なおいがなくなり、掃除がしやすく、清潔に使えることも、改修後の大きな変化でした。

教職員や児童の声としては、「足をけがした人も使いやすい」「だれでもトイレが各階に設置されているので、お年寄りの方や障がいのある方も安心して使える」なども挙がっています。

子どもたちから喜ばれ、大切に使われている新しいトイレ。

「今後も子どもたちの快適な空間づくりのため、改修事業に取り組んでいきたいですね」(和歌山市教育委員会渡辺浩行さん)





1階男子トイレのブース。白い壁と木目のコンビネーションで清潔感と温かみのある空間を実現。



1階女子トイレのブース。全ブースに床の清掃性が高い壁掛大便器と温水洗浄便座を設置。温水洗浄便座は、押すたびに発電する電波式リモコンを採用。男女とも、リモコンには擬音装置機能も備えられている。



1階トイレ入り口。左側は掃除用具入れ。突き当たりの左側に女子トイレの入り口がある。大きく設けられた窓からの自然採光を活用して明るい空間に。



1階男子トイレ。床の清掃性と節水機能に優れた低リップタイプの壁掛自動洗浄小便器を設置。

## 和歌山市立松江小学校 DATA

名称：和歌山市立松江小学校  
 所在地：和歌山県和歌山市松江北4-1-1  
 児童数：465名(2021年4月)  
 施主：和歌山市  
 設計・施工：中山建設  
 竣工年月：2020年3月(改修)



2Fトイレ 中央に「だれでもトイレ」。左右に男女トイレをレイアウト。使用者それぞれのプライバシーが配慮されている。

